学校番号	203

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	美術３（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇創ろうとする作品の独創的な主題を生成し個性を生かし創造的な表現を行う「絵画・彫刻」と、創ろうとする作品のデザイン効果を考えて主題を生成し表現を行う「デザイン」と、お互いの作品を批評し合う活動を含む「鑑賞」の分野を学習します。
〇限られた条件の中での表現方法の応用と、二次利用についてのデザインを心がける。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して，美的体験を豊かにし，生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに，感性と美意識を磨き，個性豊かな美術の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法に関心をもち、美術文化を尊重し、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、独創的な主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的に表している。	美術作品などの表現の工夫や国際理解に果たす美術の役割、美術文化などの理解を一層深め、自己の価値観や美意識を働かせて、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	美術Ⅲ」の学習内容について	[鑑賞] ・オリエンテーション 教科書の作品を鑑賞し、美術Ⅲの授業内容を認識する。	◎			◎	a: 2 年次の学習を踏まえ、更に深めて行く学習の意欲を高めている。 d:作者の主張、作品と時代や社会とのかかわりなどを考察し、自己の価値観や美意識を働かせて作品を読み取り味わっている。	学習活動の様子
	デザイン・ポスター」情報の視覚化	[デザイン] ・B1の大きさで、SDGsの目標をテーマに、図やイラストを用いてポスターデザインする。 ・情報を整理し、文字の色や形、モチーフについて効果的に用いて、ポスターとしての伝達方法を工夫する。 [鑑賞] ・作品を発表し、相互に鑑賞し、鑑賞文を発表する。	◎ ◎ ◎	◎ ◎	○ ◎	◎	a:大きな作品に意欲を持って取り組んでいる。 b:SDGs をテーマに、主題を生成し、伝わり働きかけに向かうよう工夫した表現の構想を練っている。 c:主題に合った表現方法をもとに、形や色、素材を効果的に工夫して表現しようとしている。 d: 他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取っている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート
2学期	油絵	[美術] ・油絵の技法を使って「高校生活の思い出」について自由に構想を練り表現する。 ・油絵具画材の基本的な技法や色彩についての知識を学び表現につなげていく。 [鑑賞] ・できた作品について相互で批評する。	◎	◎	◎	◎	a:油絵技法を利用し色彩や表現を工夫しながら意欲的に取り組んでいる。 b:「高校生活の思い出」というテーマから自由に発想し自身の思いを言説化でき創造的な作品作りを行おうしている。 c:テーマに沿った表現技術について自分なりの表現をしようとしている。 d:出来上がった作品の良さについて批評し合い今後の制作に活かすことができる。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート

3学期	建築施設のデザイン	[表現・デザイン] ・建築施設のデザインに興味を持ち、条件に従って施設の用途と、訪れた人が利用しやすく、快適に利用したいと思わせる建築を追及する。 ・貨物輸送用コンテナを用いた建築模型の制作をおこなう。 [鑑賞] 作品を発表しあい、感想を交換する。	◎	◎	◎	○ ◎	a. 建築施設のデザインに興味を持ち、知識や技能の習得に積極的に取り組もうとしている。 b. デザインのコンセプトを具現化するための方法を論理的に構築することができる。 c. 模型製作に必要な道具や素材の特性を理解し、デザインのコンセプトを効果的に表現している。 d. 建築施設の用途とコンセプトを理解し、他者の表現のおもしろさを味わっている。	

※　表中の観点について　a…美術への関心・意欲・態度　b…発想や構想の能力
c…創造的な技能　d…鑑賞の能力

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について◎を付け、重点的に評価を行う観点には○を付けている。